

平成27年度第6回教育研究評議会議事要旨

日時	平成27年10月16日（金）15時30分～16時15分
場所	大学本部2階大会議室
出席者	宮崎学長，滝澤理事，門出理事，後藤理事，甲斐文化教育学部長，平地経済学部長，石橋工学系研究科長，諸泉全学教育機構副機構長，富田附属図書館長，森田医学部附属病院長，郭シンクロトン光応用研究センター長，都築評議員，畑山評議員，藤本評議員
欠席者	原医学部長，渡邊農学部長（石丸副学部長代理出席），萩原評議員，大島評議員
陪席者	小坂副学長，佐々木監事，只木学長補佐（評価室長）

○ 議事に先立ち，評議員から自己紹介があった。

○ 審議事項

1. 国立大学法人佐賀大学学長選考会議委員の選出について

総務課長から，本件について，国立大学法人佐賀大学学長選考会議規則第3条第2号により，国立大学法人佐賀大学教育研究評議会規則第2条第3号から第9号までの委員のうちから，改選を必要とする者について学長選考会議委員を選出するものである旨の説明があり，審議の結果了承された。

2. 国立大学法人佐賀大学入試改革推進室設置規則の制定について

入試課長から，本件について，第3期中期目標期間において，入試改革計画として策定した「佐賀大学版CBTの開発」，「特色加点の全学的導入」及び「継続・育成型高大連携カリキュラム」などの取り組みを達成し，さらに，共通政策課題（入学者選抜改革分）「多面的・総合的に評価の実現に向けた高大接続改革実行プロジェクト」【概算要求中】の主体的役割を担う組織体制として「入試改革推進室」を設置するものである旨，設置規則（案），実施体制，プロジェクトの概要について説明があり，審議の結果了承された。

3. 寄附講座の設置（更新）について

門出理事から，本件について，平成28年1月1日から平成32年12月31日の5年間について，社会医療法人雪の聖母会から更新の申込みがあった旨説明があり，審議の結果了承された。

4. 名誉教授称号授与について

各学部長等から，国立大学法人佐賀大学名誉教授称号授与規則第2条に規定する基準に該当する者で，役員会での報告後，学長より名誉教授候補者として推薦された者について説明があり，次いで評議員による投票を行った結果，推薦された者全員を名誉教授として選考した。

5. その他

特になし。

○ 報告事項

1. 新運営体制について

総務課長から、新運営体制の発足に伴い、理事・副学長の主な業務分担、担当室等及び主な所管全学委員会等について、また、大学の機構図における変更点について説明があった。

2. 第2期教育研究評価に係る個性の伸長に向けた取組について

後藤理事から、本件について、関係理事室において、本法人の「個性の伸長に向けた取組」となりうると判断する取組の選定を進めている旨、また今後のスケジュール等について説明があった。

次いで、只木評価室長から、第2期中期計画期間の報告書において、各中期計画毎の達成状況に加え、教育、研究、社会連携、社会貢献、国際化の項目について「個性の伸長に向けた取組」を選定し、記述することとなっている旨、また、教育研究等の分野に関する素案について説明があった。

3. 佐賀大学プロジェクト研究所の設置期間の更新及び新規認定について

門出理事から、10月14日付役員会にて審議了承された、3年間の設置期間が満了した「茶の文化と科学研究所」、「人口頭脳医科学シナジー研究所」の2つのプロジェクト研究所の更新認定、及び「発達障害支援研究所」のプロジェクト研究所の新規認定について報告があった。

4. 全学委員会等の審議状況報告について

滝澤理事から、全学委員会等の審議状況について報告があった。

後藤理事から、佐賀大学大学祭及び佐賀大学ホームカミングデーについて、開催日時等の説明があった。

5. その他

特になし。

○ その他

・入試改革推進室について

都築評議員から、入試改革推進室構成員の任期について質問があり、入試課長から、第3期中期目標・中期計画期間のうち、平成28年度からの5年間とする旨説明があった。また、入試委員が各学部から選出される予定であるが、入試委員の任期満了の場合について質問があり、職指定で考える旨の説明があった。

・入試委員等の任期について

滝澤理事から、教育室において、入試委員、キャリア関係委員等の任期が1年であり、継続的な取組がし難いため、任期の見直しについて議論が出ている旨発言があった。

以上